

福祉保健活動拠点管理委託法人評価集計表

(5:大変よくできている 4:よくできている 3:できている 2:あまりできていない 1:できていない)

評価項目		得点	評価理由
法 人	1 予算の範囲内で適正に執行されていること。	4.5	予算内で適正に処理されている。
	2 事務処理が正確であること。	4.3	迅速かつ正確に処理されている。
	3 社会福祉法人として、管理運営が良好である。	4.5	利用者への公平性を心がけており、管理運営が良好である。
	4 監査結果について、指摘事項が少なく、重大な指摘事項もないこと。	4.0	決算書、固定資産台帳等の事務処理に誤りがあったが、概ね良好である。
	5 職員育成への取組が適正である。	4.0	MBOの実施、苦情処理研修等、市社協主催の研修に積極的に参加している。
	6 個人情報の保護に対する意識が高く、適切な取扱いを行っていること。	4.3	規定に基づき適切な取扱いが行われている。
	7 福祉保健活動拠点に対する理解	4.8	地域に根ざした運営を行っており、地元の評価も高い。
小計(35点満点)		30.3	
関係機関等の評価	1 地域各種団体からの評価が高い。	4.3	窓口満足度調査では約9割の来館者からよい評価が得られている。
	2 利用者団体からの評価が高い。	4.0	窓口満足度調査では約9割の来館者からよい評価が得られている。備品充実の要望があるが、予算都合により、応じきれない部分もある。
	3 横浜市社会福祉協議会からの評価が高い。	4.5	高い評価を受けている。
小計(15点満点)		12.8	
地域の福祉保健活動の支援に対する評価	1 区の福祉保健施策に対する理解	4.4	区との連携も良く、施策を充分理解している。
	2 事業計画に対する評価	4.6	事業計画、福祉保健活動計画を策定しているが、的確である。
	3 ボランティア団体・当事者団体との連携	4.2	ボランティア連絡会や部会を開催するとともに、講座には多数の参加者を集めている。
	4 利用者団体との連携	3.8	福祉フェスティバルの開催等、連携に努めている。
	5 視覚障害者等との連携	4.2	もう少し頑張っ欲しいという当事者団体の声がある。

福祉保健活動拠点管理委託法人評価集計表

(5:大変よくできている 4:よくできている 3:できている 2:あまりできていない 1:できていない)

評価項目		得点	評価理由
地域の福祉保健活動の支援に対する評価	6 関係機関(福祉 保健等)との連携	4.4	当事者団体や学校と連携し、支援事業を実施している。
	7 地域団体(町内会 地区社協 地区民児協等)との連携	4.2	地区社協の手引きを作成し、連携をはかっている。もっと現場にでられるような体制を望む地域の声もある。
	8 ボランティアの育成 支援について	4.2	新規ボランティア、個人ボランティアの発掘、育成に対しては、積極的であるが、既存のボランティアの支援等は考慮がない。
	9 地域福祉活動計画への取組	4.4	区と積極的に連携し、地域福祉活動計画に取り組んでいる。
	10 情報公開に積極的に取り組んでいる。	4.2	区社協ホームページを開設して、情報公開に取り組んでいる。
	11 地域の福祉保健事業の実績	4.2	メンタルヘルス講座や各地区社協中心でふれあい交流事業等を実施している。
小計(55点満点)		46.8	
管	1 諸室の管理状況	3.3	職員の勤務時間外の体制、夜間の施設管理について検討が必要である。
	2 稼働率アップに向けての取組状況	3.8	午後9時までオープンしているが、当事者団体の利用が多いため、昼間の時間帯に集中している。夜間の稼働率を上げる取り組みが課題。
	3 管理者として適正に機能している。	4.3	適正な管理が行われている。
	4 要望や苦情を受けて迅速に対応できる仕組が整備されていること。	4.0	担当制を採用し、規定に基づき対応している。
	5 事故防止策に関する意識が高く、適切な対応を行っていること。	4.0	ヒヤリハット集、事故発生時の報告書の作成、共有化を行い対応している。
	6 災害発生時の対応体制	4.0	毎年避難訓練を実施している。災害時のネットワークづくり、ボランティア活動の体制づくりは今後の課題。
	7 経費節減への取組について、具体的であり、実現可能であること。	3.5	経費節減に取り組む一方、利用者からは備品購入、充実にむけた要望が強く、対応に苦慮している。
	8 ゴミ減量化、リサイクル、省エネルギーなど環境に配慮しているか。	4.3	G30に準じた取り組みを行っている。
小計(40点満点)		31.2	
合計(145点満点)		121.1	